

第3章 令和2年度実績

I 消費者行政活性化対策の推進

1 消費者行政強化交付金の実績

消費者行政強化交付金を活用して、消費生活相談体制の機能強化、市町村支援等消費者行政充実強化のための事業を積極的に推進した。

(消費者行政強化交付金・推進交付金) (単位：円)

年度	県	市町村	合計
平成27年度	25,651,955	37,009,000	62,660,955
平成28年度	36,564,110	34,567,000	71,131,110
平成29年度	30,559,041	36,562,000	67,121,041
平成30年度	21,146,069	2,783,560	27,929,629
令和元年度	17,203,835	26,398,000	43,601,835
令和2年度	13,347,063	23,313,000	36,660,063

(消費者行政活性化基金) (単位：円)

年度	県	市町村	合計
平成21年度	19,988,054	34,856,000	54,844,054
平成22年度	27,867,898	163,206,000	191,073,898
平成23年度	28,470,762	79,498,000	107,968,762
平成24年度	9,080,785	38,571,000	47,651,785
平成25年度	28,674,839	36,893,000	65,567,839
平成26年度	12,091,630	36,808,000	48,899,630
平成30年度	0	25,139,440	25,139,440
令和元年度	0	0	0

※基金精算

2 実施した主な事業の概要（消費者行政強化交付金関係）

消費者被害の防止や救済、消費生活の安定や向上を図るため、「地方消費者行政強化交付金」を活用し、消費者の安全・安心を守るための啓発などの各種事業を実施した。

(1) 消費者の安全・安心を確保するための事業

○消費者教育公開授業

・公開授業日

1 令和3年1月 4日

群馬大学教育学部 参加者61人 (Zoomによるオンライン授業)

2 令和3年1月25日 ～2月 8日

受講希望者に対して県YouTubeチャンネル「tsulunus」にて限定配信 (申込者39人)

・演題：小中学校における消費者教育

・講師：公益社団法人 全国消費生活相談員協会 常務理事 尾嶋由紀子 氏

○若者向けハンドブックの作成

・作成部数：20,000部

○「おぜのかみさま」インターネット消費者被害防止啓発クリアファイル等の作成 (児童福祉・青少年課)

○「食物アレルギー理解促進事業」

小学校低学年を主な対象とした「しってる？食物アレルギー」の動画等作成
(食品・生活衛生課)

- 事業者と協働による食品表示法の普及啓発事業（食品・生活衛生課）
 動画教材の作成
 「新、わかる！役立つ！食品表示」、「食品表示ナビゲーション」

(2) 市町村に対する支援

- 市町村補助金の交付

Ⅱ 総合的な消費者行政の推進

1 群馬県消費生活問題審議会の開催

期 日	内 容
令和2年11月9日	1 会長の互選について 2 消費者行政について 3 第2次群馬県消費者基本計画の進行管理について 4 群馬県における消費者教育について

2 市町村消費者行政担当課長・各市町郡消費生活センター所長合同会議の開催

期 日	内 容
令和2年6月25日	1 消費者行政推進について【企画指導係】 ・地方消費者行政強化作戦2020について ・消費者安全確保地域協議会について ・事業者指導について 2 消費者支援関係について【消費者支援係】 ・令和元年度 消費生活相談の状況（暫定値）について ・市町郡消費生活センターの支援体制について ・商品テスト、家表法等に基づく立入検査及びメールマガジンについて ・令和2年度 多重債務者無料相談会について ・消費者被害防止出前講座について

3 身近な消費生活センターで相談が受けられる体制の支援


(単位：%)

年 度	整 備 状 況	市町村 整備率
平成21年度以前	1 全市（12市）が消費生活センターを設置	34.3
平成22年度	1 甘楽町、玉村町、大泉町、邑楽町及び吾妻郡（一部事務組合）が消費生活センターを設置	62.9
平成23年度	1 板倉町、明和町が消費生活センターを設置 2 片品村、川場村、みなかみ町、昭和村が沼田市に、千代田町が大泉町に消費生活相談業務を委託	82.9
平成24年度	1 榛東村、吉岡町が渋川市に、上野村、神流町が藤岡市に、下仁田町、南牧村が富岡市に消費生活相談業務を委託 2 平成22年度以降に消費生活センターを設置、又は相談業務を受委託した市町村をフォロー	100.0

Ⅲ 消費者被害防止対策の推進

1 高齢者等消費者被害防止対策

○具体的施策の主な内容

対 策 の 種 類	概 要
①被害防止啓発	<ul style="list-style-type: none"> ○民間事業者との見守り協定に基づく情報提供等(11者) ○群馬県介護支援専門員専門研修への講師派遣 <ul style="list-style-type: none"> ・日時 令和2年9月30日(水) ・場所 賢昌学園まえばしホール 大ホール ・講師 弁護士 板橋俊幸氏 ・演題 最新の高齢者消費者被害の実態とその対処
②共同キャンペーン	<p>関東甲信越各都県、政令市及び国民生活センター共同で、悪質商法被害にあわないための被害防止キャンペーンを実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・被害防止啓発リーフレット(図1)46,500部、ポスター318部作成 ・出前講座の実施 ・「高齢者特別相談」の実施(令和2年9月23日～24日) <div style="text-align: right;">  </div> <p style="text-align: right;">(図1)</p>
③メールマガジン「消費者ホットぐんま」配信	<p>(登録者) 711人(令和3年3月末現在)</p> <p>(配 信) 新型コロナウイルス感染症に便乗した詐欺や悪質商法、商品トラブルの注意喚起等 26回</p>
④緊急情報の発信	<p>新型コロナウイルス感染症に便乗した詐欺や悪質商法への注意喚起等</p>

2 若年層消費者被害防止対策

(1) 出前講座の実施

中・高校生や大学生、専門学校生を対象に消費者被害未然防止のための出前講座を実施した。

実施回数：25回、対象者：1,800人

詳細は23ページ「1 各種出前講座やセミナーの開催」を参照

(2) 関東甲信越ブロック悪質商法被害防止共同キャンペーン

① 特別相談「若者のトラブル110番」の開設

令和3年1月12日～13日

② 被害防止啓発リーフレット(図2)56,000部、ポスター310部、エコバック370枚作成



(図2)

3 多重債務者対策

平成19年4月、多重債務者対策本部（内閣）による「多重債務問題改善プログラム」の決定を受けて、同年6月に本県の多重債務者対策を協議するとともに、庁内関係部署、警察、関係団体等との連携を強化するため、「群馬県多重債務者対策協議会」を設置した。この協議会による取組方針に基づき、多重債務者無料相談会を実施した。

(1) 群馬県多重債務者対策協議会等の開催

ア 群馬県多重債務者対策協議会

期 日	内 容
令和3年2月 (書面開催)	1 令和2年度多重債務者対策取組状況について
	2 令和3年度多重債務者対策取組方針(案)について

イ ワーキンググループ会議等の開催

取組方針に基づいて具体的な実施方法等を検討するため、ワーキンググループ会議を2回開催した。

期 日	内 容
令和2年4月 (書面開催)	1 令和元年度多重債務者無料相談会の実施結果について
	2 令和2年度多重債務者無料相談会の実施方針について
令和3年1月20日	1 令和2年度多重債務者無料相談会の実施状況について
	2 令和3年度多重債務者無料相談会の実施方針について

(2) 多重債務者対策取組状況

ア 通常の消費生活相談の中での多重債務相談

相談員が来所を促して債務の状況等を聞き取り、債務整理の方法等を説明するとともに、法律専門家を紹介し債務整理に当たった。

イ 多重債務者無料相談会の開催

県、市町村、弁護士会、司法書士会及び多重債務者支援団体と合同で、10回開催した。相談会は、法律専門家による「債務整理相談」及び多重債務者支援団体による「生活再建相談」のほか、保健師などによる「こころの健康相談」を併せて実施した。

【多重債務者法律相談会の開催状況】

(単位：件)

開催日	受付時間	相 談 会 場	相談件数
8月2日(日)	13:30~16:00	群馬県庁	6
8月28日(金)	18:00~19:30	富岡市消費生活センター	7
9月5日(土)	13:30~16:00	長野原町住民総合センター	2
9月26日(土)	13:30~16:00	高崎市役所	6
10月6日(火)	18:00~19:30	桐生市保健福祉会館	1
10月22日(木)	18:00~19:30	渋川市消費生活センター	2
11月14日(土)	13:30~16:00	太田市九合行政センター	10
11月28日(水)	13:30~16:00	前橋市消費生活センター	0
12月5日(土)	13:30~16:00	館林市城沼公民館	3
12月23日(水)	18:00~19:30	伊勢崎市役所	3
合 計 (10回)			40

ウ 相談窓口と法律専門家等との連携強化

群馬弁護士会消費者問題対策委員会及び群馬司法書士会のホームページについて、県ホームページからリンクできるようにし、相談対応の強化を図った。

エ 相談窓口の周知

新聞、FM放送等のほか、啓発リーフレット「ぐんまぐらしのニュース」、メールマガジン「消費者ホットぐんま」等への掲載により周知を図った。

4 特殊詐欺対策

(1) NO! 詐欺キーパー講座：1回 36人

高齢者に身近な存在である「子ども世代(家族)」を対象に、詐欺の手口や対応策を学ぶ講座を開催し、水際での適切な対処により被害を阻止できるサポーターを養成した。

(2) 高齢者向け体験・実践型研修：2回 27人

詐欺の模擬電話等を体験し、対応(断り方など)を実践することにより、特殊詐欺等に対する対応力を身に付ける研修を実施した。

(3) 特殊詐欺被害防止キャンペーン：10月

ア 特殊詐欺等根絶協議会と連携した広報啓発
ポスター 4,000部
チラシ 100,000部
啓発物品(マスク) 90,000枚

イ 読売新聞広告による啓発

ウ コマーシャル動画「でん・でん・むしのうた」を作成し、映画スクリーン広告等による啓発

(4) 群馬県特殊詐欺等根絶協議会運営

特殊詐欺や悪質商法の根絶に向けた会議を開催し、連携強化を図った。

令和2年度

ア 第1回会議

日時：書面開催(※新型コロナウイルス感染症の影響による)

議事：(ア) 特殊詐欺被害の現状及び取組状況について

(イ) 特殊詐欺等根絶対策事業について

(ウ) 県ホームページを活用した特殊詐欺被害防止に係る取組紹介

(エ) 群馬県振り込め詐欺等根絶協議会設置運営要領の一部改正

イ 第2回会議

日時：書面開催(※新型コロナウイルス感染症の影響による)

議事：(ア) 特殊詐欺被害の現状及び取組状況について

(イ) 特殊詐欺根絶対策事業について

(ウ) 高齢者を狙った悪質商法・相談の多い事例

(エ) 高齢者の消費生活相談の状況について

(5) 特殊詐欺被害防止広報啓発 120,000部

特殊詐欺を未然に防止するため、市町村福祉部局等へ「特殊詐欺被害防止マニュアル」を作成し、配布した。

IV 消費生活相談機能の充実と被害救済

1 消費生活相談体制

(1) 消費生活相談体制

ア 消費生活相談員 8人(週4日勤務)

平日及び土曜日に消費生活相談を実施

(単位：人)

年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度
消費生活相談員	9	9	9	9	8	8	8	8
試験調査員	2	2	1	1	1	1	1	0

イ 相談件数の推移

(単位：件)

25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度
4,646	4,644	4,505	4,032	4,372	4,407	4,130	3,953

ウ 弁護士による法律相談

消費生活センターで受け付けた苦情相談のうち、法律相談が必要な事案について実施
(令和2年度：毎月第2・第4水曜日に実施)

(単位：件)

25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度
70	119	70	74	77	60	57	54

(2) 消費生活相談員研修

国民生活センター主催の消費生活相談員研修専門事例・講座等を相談員8人が受講し、相談体制を強化した。

2 商品テスト事業

(1) 年度別テスト実施状況

(単位：件)

内 容	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度
苦情相談テスト（製品事故、商品トラブルの原因究明）	7	8	13	13	13	4
試買テスト	1	1	0	0	0	0
啓発テスト（賢い消費者の育成を目的にしたもの）	1	1	1	1	1	0
小 計	9	10	14	14	14	4
専門情報の提供（商品に関する科学的、技術的アドバイス）	83	143	187	162	76	96

(2) 苦情相談テスト（4件）

商品に関する相談を解決するためにテストを行い、事故や故障の原因を究明した。

分 類	件数	主 な 事 例
繊維製品（クリーニングトラブル等）	1	Tシャツの色移り
生活用品ほか	3	ブロッコリーの苦味、薬用歯磨き粉の表示、マスクの裏表の判別

(3) 技術情報の提供（96件）

相談解決のための専門情報（保健衛生品30件、食料品12件、住居品16件、保健・福祉サービス11件、教養娯楽品9件、土地・建物・設備5件、他13件）を提供した。

3 県内消費生活センターへの支援

(1) 消費生活相談員技術向上研修会

県内消費生活センターの相談機能をより充実するため、相談員及び職員を対象とした研修会を実施した。また、相談処理能力の更なる向上を図るため、事例検討を中心とした少人数のゼミ形式での講座も取り入れた。

(単位：人)

開催日	講師	内容	参加人数
6月30日	公益社団法人 全国消費生活相談員協会 週末電話相談室長 鈴木春代 氏 日本クレジット協会消費者相談室 消費者・広報部兼消費者相談室 シニアスタッフ 塩谷栄一 氏	<ul style="list-style-type: none"> 消費生活相談の業務や心構え PIO-NET入力について 消費生活相談員資格について クレジットの基本的な仕組みや留意点 割賦販売法の概要 日本クレジット協会消費者相談室に寄せられる相談事例紹介 	25人
7月31日	東京経済大学現代法学部教授 弁護士 村千鶴子 氏	<ul style="list-style-type: none"> 消費者行政や消費生活相談に必要な法律の基礎知識や活用法 法改正の動向等 	31人
8月19日	特定非営利活動法人 適格消費者団体群馬ひまわりの会 弁護士 舟木諒 氏 臨床心理士・保健師 鈴木浄美 氏	<ul style="list-style-type: none"> 被害回復訴訟の事例について 是正申し入れ等の取組状況について 消費生活センターとの連携について 相談対応者自身の心の健康を保つセルフケア 	19人
9月18日	県・伊勢崎市・甘楽町消費生活センター 群馬県金融広報委員会 金融広報アドバイザー 久保敏 氏	<ul style="list-style-type: none"> 消費者啓発(出前講座・啓発物品等)についての取組事例紹介 高等学校における消費者教育について 	19人
10月27日	一般社団法人 不動産適正取引推進機構 調査研究部客員研究員 TM不動産トラブル研究所 代表 村川隆生 氏	<ul style="list-style-type: none"> 「原状回復をめぐるトラブルとガイドライン(再改訂版)」の解説 「賃貸住宅標準契約書(平成30年3月版)」の解説 「民間賃貸住宅に関する相談対応事例集(改訂版)」の解説 	26人
11月27日	独立行政法人 情報処理推進機構 (IPA) セキュリティセンター 企画部セキュリティリテラシー 支援グループ 吉川誠司 氏 弁護士法人 龍馬	<ul style="list-style-type: none"> インターネット、スマートフォンやアプリ・SNS等に関する知識およびトラブル事例等について 消費者被害防止のためのセキュリティ対策 消費生活相談における困難事例について(ゼミナール) 	35人
12月25日	一般社団法人ECネットワーク 理事 原田由里 氏	<ul style="list-style-type: none"> 最近のインターネット取引におけるトラブルについて 	21人
3月4日	明治大学法科大学院非常勤講師 弁護士 池本誠司 氏	<ul style="list-style-type: none"> 特定商取引法について 	26人

(2) 市町郡巡回訪問

県消費生活センター相談員及び職員により、県内市町郡消費生活センターの巡回訪問を実施した。

- ・巡回訪問：19回(19市町郡センター)実施

V 消費者の自立支援と消費者教育・啓発の推進

1 各種出前講座やセミナーの開催 (単位：回、人)

対 象		回 数	参 加 者
出 前 講 座	中学生	2	80
	高校生	21	1,580
	大学生・専門学校生	2	140
	高齢者	0	0
合 計		25	1,800
うち防犯と共同した消費者被害防止出前講座		0	0

(1) 消費者出前講座の開催

ア 中学生を対象 (単位：人)

開 催 日	主 催 者	人 数
11月24日	前橋市立第三中学校 (2クラス実施)	80
合 計	2回 (延べ)	80

イ 高校生を対象 (単位：人)

開 催 日	主 催 者	人 数
12月 4日	県立渡良瀬特別支援学校高等部	72
12月10日	県立板倉高等学校	64
12月14日	県立勢多農林高等学校 (2クラス実施)	79
12月15日	県立勢多農林高等学校 (2クラス実施)	77
12月16日	県立勢多農林高等学校 (2クラス実施)	80
1月13日	県立太田フレックス高等学校	54
1月27日	県立あさひ特別支援学校高等部	6
1月27日	県立玉村高等学校	68
2月 1日	県立前橋商業高等学校 (2クラス実施)	313
2月 2日	県立藤岡中央高等学校	201
2月 3日	県立榛名高等学校	70
2月 8日	県立高崎工業高等学校	267
2月12日	県立渋川特別支援学校高等部	74
2月15日	県立高崎高等特別支援学校	68
2月22日	県立富岡特別支援学校高等部	28
2月24日	県立前橋高等特別支援学校	46
3月23日	県立館林高等特別支援学校	13
合 計	21回 (延べ)	1,580

ウ 大学生・専門学校生を対象 (単位：人)

開 催 日	主 催 者	人 数
6月29日	群馬医療福祉大学	70
11月19日	群馬医療福祉大学リハビリテーション学部	70
合 計	2回 (延べ)	140

(2) 消費者月間の実施

○消費者月間ポスター展示

県民に対して効果的に消費者問題に関する啓発を行うため、消費者月間（5月）に県庁2階県民センター「情報発信コーナー」において、ポスター展示等を実施した。

(3) 消費生活センター科学教室の開催

新型コロナウイルス感染症対策により、科学教室の開催を中止した。

(4) 商品・製品に関する出前講座の開催

主催者からの申出（新型コロナウイルス感染症対策）により、講座の開催を中止した。

2 情報の提供

(1) ぐんまぐらしのニュースの発行（図3） 各39,000部発行

号（発行月）	内 容
364号（7月）	「通信販売」や「訪問販売」でのトラブルに注意！ 借金に関する無料相談会の案内
365号（10月）	「簡単に収入が得られる」という儲け話に注意！ 未来を変えるエシカル消費 借金に関する無料相談会の案内
366号（1月）	消費者行政の充実に向けた知事表明 『エシカル消費』はじめませんか。



(図3)

(2) 緊急情報提供(再掲)

新型コロナウイルス感染症に便乗した詐欺や悪質商法への注意喚起等を行った。

(3) メールマガジン「消費者ホットぐんま」による情報提供（再掲）

月に2回程度配信し、新型コロナウイルス感染症に便乗した詐欺や悪質商法への注意喚起や「ぐんまぐらしのニュース」の情報等をメールで配信するとともに、読者の募集を定期的に行った。

配信回数	26回
------	-----

(4) 消費生活センター内展示

消費生活センター入口に消費者被害防止等のポスター掲示やパンフレットを設置し、消費者啓発を図った。

VI 消費者取引の適正化推進

1 特定商取引法・群馬県消費生活条例に基づく事業者指導等の実績

(単位：件)

年度	区分	法に基づく措置			条例に基づく措置			行政指導			計
		指示	業務停止	業務禁止	勧告	情報提供	公表	文書指導	口頭指導	注意	
平成18年度		—	—	—	—	—	—	2	4	18	24
平成19年度		—	—	—	—	1	—	2	9	20	31
平成20年度		—	2	—	2	—	1	1	8	11	20
平成21年度		—	—	—	1	—	—	1	8	6	15
平成22年度		1	1	—	2	1	—	—	10	2	12

(単位：件)

区分 年度	法に基づく措置			条例に基づく措置			行政指導			
	指示	業務停止	業務禁止	勧告	情報提供	公表	文書指導	口頭指導	注意	計
平成23年度	—	1	—	—	—	—	—	7	—	7
平成24年度	1	—	—	1	—	—	—	7	1	8
平成25年度	1	1	—	—	—	—	—	7	1	8
平成26年度	—	—	—	—	—	—	—	2	—	2
平成27年度	—	—	—	—	—	—	—	6	1	7
平成28年度	—	1	—	1	—	—	1	3	—	4
平成29年度	—	1	—	1	—	—	—	5	—	5
平成30年度	1	2	2	1	—	—	—	4	—	4
令和元年度	—	—	—	—	—	—	—	6	—	6
令和2年度	1	1	3	—	—	—	—	2	—	2

注1 「口頭指導」は来庁させた上で指導確認書又は業務改善計画書等を求めたもの。

2 「注意」は現地訪問又は架電して口頭指導のみを行い、指導確認書等を徴さないもの。

3 「公表」は条例第26条第2項に規定する「資料提出要求」に応じなかったことに対する措置。

2 景品表示法・群馬県消費生活条例に基づく事業者指導等の実績

(単位：件)

区分 年度	法に基づく措置	条例に基づく措置			行政指導等		
	指示・措置命令	勧告	情報提供	公表	文書注意	口頭注意	アドバイス
平成18年度	—	—	—	—	2	5	—
平成19年度	—	—	—	—	—	9	—
平成20年度	—	—	—	—	1	8	—
平成21年度	—	—	—	—	—	5	7
平成22年度	—	—	—	—	2	5	4
平成23年度	—	—	—	—	—	5	9
平成24年度	—	—	—	—	2	6	4
平成25年度	1	—	—	—	—	13	13
平成26年度	H26.12法改正 (指示→措置命令)	—	—	—	—	2	9
平成27年度	—	—	—	—	—	4	11
平成28年度	—	—	—	—	—	3	7
平成29年度	—	—	—	—	—	5	9
平成30年度	—	—	—	—	—	2	—
令和元年度	—	—	—	—	—	7	4
令和2年度	—	—	—	—	—	1	10

VII 消費生活協同組合運営の適正化推進

1 指導検査の実施

消費生活協同組合が、消費生活協同組合法等法令遵守を徹底し、特に不祥事の防止を図る観点から、計画的な指導検査を実施した。

(令和2年度の指導検査実施状況：4生協)

期 日	実 施 生 協
令和2年 11月20日	利根保健生活協同組合
11月25日	高崎経済大学生生活協同組合
12月15日	群馬中央医療生活協同組合
12月18日	群馬県学校生活協同組合

VIII そ の 他

1 製品の安全確保

令和2年度立入検査実施状況（35市町村で実施した結果を集計）

(1) 家庭用品品質表示法 【立入販売店舗数 74店舗(実数)】 (単位：項目、点数)

	実施項目数	一部不備点数	表示者不明点数
繊維製品（ズボン等）	14	0	0
合成樹脂加工品（食器等）	5	2	0
電気機械器具（電気ロースター等）	8	1	0
雑貨工業品（歯ブラシ等）	9	0	0
計	36	3	0

(2) 消費生活用製品安全法 【立入販売店舗数 78店舗（実数）】 (単位：店、点)

品 目 名		検査総店舗数	不適正表示点数		
			一部不備	無表示	総点数
特 定 製 品	乳幼児用ベッド	78	0	0	0
	携帯用レーザー応用装置	78	0	0	0
	浴槽用温水循環器	78	0	0	0
	登山用ロープ	78	0	0	0
	家庭用圧力なべ及びかま	78	0	0	0
	乗車用ヘルメット	78	0	0	0
	石油給湯器	78	0	0	0
	石油ふろがま	78	0	0	0
	石油ストーブ	78	0	0	0
ライター	78	0	0	0	
特 定 保 守 製 品	都市ガス用瞬間湯沸器	31	0	0	0
	液化石油ガス用瞬間湯沸器	31	0	0	0
	都市ガス用ふろがま	31	0	0	0
	液化石油ガス用ふろがま	31	0	0	0
	石油給湯器	31	0	0	0
	石油ふろがま	31	0	0	0
	石油温風暖房機	31	0	0	0
	電気食器洗機	31	0	0	0
浴室用電気乾燥機	31	0	0	0	
計（延べ数）		1,059	0	0	0

(3) リコール情報の案内

製品安全関係のホームページを新規作成し、「消費者庁リコール情報サイト」へのリンクを設定し、注意喚起した。

2 金融広報推進

(1) 金融知識の普及

ア 「ぐんま金融広報だより」 年1回発行(3年3月)

作成部数：2,000部

配布先：各市町村、各消費生活センター、各教育機関(学校含む)、各公民館、各地域包括支援センター、各社会福祉協議会、金融広報アドバイザーによる出前講座の受講者、群馬県金融広報委員会委員など

イ 群馬県金融広報委員会のホームページ更新(随時)

ウ 金融広報中央委員会発行刊行物及び各種コンクール募集を広報

(2) 金融教育の支援

金融広報アドバイザーによる出前講座(25回実施)

詳細は次ページの令和2年度「金融広報アドバイザー派遣事業」実績報告書を参照

令和2年度「金融広報アドバイザー派遣事業」実績報告書

年 月 日	依頼先	会場	講師名	講座内容	対象
2年 6月 16日	社会福祉法人ゆずりは会 エール	社会福祉法人 ゆずりは会 障害福祉サービス事業所 エール	小澤 伸雄	お金について考えてみよう1	一般社会人
2年 7月 15日	群馬県立前橋清陵高等学校	群馬県立前橋清陵高等学校	森田 裕一	成年年齢引き下げを踏まえ実践的な消費者教育の取り組み	高校生
2年 7月 16日	医療法人 喜志会 ケン・クリニック デイケア	医療法人 喜志会 ケン・クリニック デイケア	小澤 伸雄	お金の大切さ・お金の使い方1	一般社会人
2年 7月 17日	アイリンクスプラス六供	アイリンクスプラス六供	小澤 伸雄	お金の使い方について	一般社会人
2年 8月 15日	ワークスタジオ前橋	ワークスタジオ前橋	小澤 伸雄	お金の使い方について	一般社会人
2年 8月 18日	全国食肉学校	全国食肉学校会議室	森田 裕一	銀行取引について	一般社会人
2年 8月 20日	医療法人 喜志会 ケン・クリニック デイケア	医療法人 喜志会 ケン・クリニック デイケア	小澤 伸雄	お金の大切さ・お金の使い方2	一般社会人
2年 8月 22日	NPO法人HOMEAPT	NPO法人HOMEAPT	小澤 伸雄	くらしに役立つ身近なお金の知恵、知識	一般社会人
2年 8月 28日	NPO法人ホーム横山	NPO法人ホーム横山	小澤 伸雄	社会に出る前に知っておきたいお金のこ と	一般社会人
2年 9月 15日	社会福祉法人ゆずりは会 エール	社会福祉法人 ゆずりは会 障害福祉サービス事業所 エール	小澤 伸雄	お金について考えてみよう2	一般社会人
2年 9月 17日	群馬県立富岡高等学校定時制	群馬県立富岡高等学校定時制会 議室	久保 敏	あなたは大丈夫？若者の消費者トラブ ルについて	高校生
2年 9月 18日	群馬県生活こども部消費生活課	ぐんま男女共同参画センター	久保 敏	学校における消費者教育について	消費生活相談員
2年 10月 2日	ワークスタジオ吾妻	ワークスタジオ吾妻	小澤 伸雄	暮らしに役立つお金の話	一般社会人
2年 10月 21日	中之条町立中央公民館	中之条ツインプラザ	松井 隆司	流行りの特殊詐欺、悪徳商法の気を付 けるべきポイント	高齢者
2年 11月 19日	医療法人 喜志会 ケン・クリニック デイケア	医療法人 喜志会 ケン・クリニック デイケア	小澤 伸雄	お金の大切さ・お金の使い方3	一般社会人
2年 12月 2日	群馬県立前橋清陵高等学校	群馬県立前橋清陵高等学校	久保 敏	SDGs時代に生きる君たちへ～地球や人 にやさしい買い物しよう！～	高校生
2年 12月 15日	社会福祉法人ゆずりは会 エール	社会福祉法人 ゆずりは会 障害福祉サービス事業所 エール	小澤 伸雄	お金について考えてみよう3	一般社会人
3年 1月 8日	NPO法人 リンケージ	NPO法人 リンケージ	小澤 伸雄	ライフスキル講座	一般社会人
3年 1月 18日	群馬県立西邑楽高等学校	群馬県立西邑楽高等学校	小澤 伸雄	金融消費者の知恵「契約・ローン・クレ ジット」	高校生
3年 2月 3日	群馬県立前橋清陵高等学校	群馬県立前橋清陵高等学校	久保 敏	あなたは大丈夫？若者の消費者トラブ ルについて	高校生
3年 2月 3日	群馬県立渋川工業高等学校	群馬県立渋川工業高等学校	松井 隆司	裁判員裁判について、クレジットカードに ついて、消費者トラブルの注意点、加害 者にならないようにするための注意点	高校生
3年 2月 5日	群馬県立吉井高等学校	群馬県立吉井高等学校	久保 敏	あなたは大丈夫？若者の消費者トラブ ルについて	高校生
3年 2月 18日	医療法人 喜志会 ケン・クリニック デイケア	医療法人 喜志会 ケン・クリニック デイケア	小澤 伸雄	お金の大切さ・お金の使い方4	一般社会人
3年 3月 4日	COLOR's カラーズ	みどり市農林業センター	小澤 伸雄	自分で描く未来予想図	一般社会人
3年 3月 16日	社会福祉法人ゆずりは会 エール	社会福祉法人 ゆずりは会 障害福祉サービス事業所 エール	小澤 伸雄	お金について考えてみよう4	一般社会人